この提案の動画でのご説明リンク

患者様の滞在時間削減、業務改善プログラムのご提案

econoshift.com

米国での医療現場での最大目標は患者様のLOS（Length of Stay：滞在時間）の最小化です。

＜＜本プログラムの狙い＞＞

① 患者様の待ち時間の削減で、これがそのまま患者満足度が上がり、病院の評判が上がり、同時にムダの削減をしますのでコストも下がり、結果的に収益増になります。

② 主要診療フローを患者様目線で見直してムダの徹底削減をする事で、スピード、質（ミスを減らす）、コストを下げるを同時に実現します。

③ 業務システムと経営ダッシュボードも同時に開発し、今回の改善効果が長く定着します。

④ この成功モデルをパッケージにして、他ロケーションへ展開の準備。

＜＜本プログラムの進め方＞＞

① 院内に改善プロジェクトリーダーとそのチームを立上げて頂き、弊社はそのチームをご支援し共にプロジェクトの成功に邁進します。

②上級幹部の方達の最適なご支援方法もご提案させて頂きます。

③ 弊社は140以上の改善手法の動画と40以上のテンプレートを保有しておりまして、それらを活用した迅速なプロジェクト運営をしていきます。

④ システム開発はアジャイル方式で、設計に時間をかけずに機能毎にお見せして多くのご要望を取り入れながら、過不足ない高品質のシステムを納品致します。

期間	0.5カ月	1カ月	3カ月	1.5カ月
DMAIC	定義段階・測定段階（D＆M）	分析段階（A）	改善段階（I）	定着段階（C）
概要	プロジェクトの定義、推進チームの選出、経営PDCAサイクルを回す為のKPIの設定、少数重要要因の現状の診療フローのマップ作成、患者様の滞在時間の実測	主要な問題と根本原因を究明、その解決策の策定、新プロセスの設計、その新プロセスが円滑に回るためのマネジメント方法の設計：各種SOP（標準作業書）作成計画、ITシステム＆携帯アプリ作成計画	業務システムの開発。各種解決策の実施。新診療フローへの移行。経営ダッシュボードの開発	新しい診療フローと業務システムの定着支援。他ロケーションへの展開計画の策定

当プロジェクトでのリーンシックスシグマ(LSS)の活用

日本内科学会でリーンシグマの活用報告へのリンク

米国での医療現場での最大目標はLOS(Length of Stay:滞在時間)の最小化です。
つまり、患者様の待ち時間の削減で、これがそのまま患者満足度が上がり、病院の評判が上がり、収益増になるのです。(ムダの削減をするのでコストも下がります。)

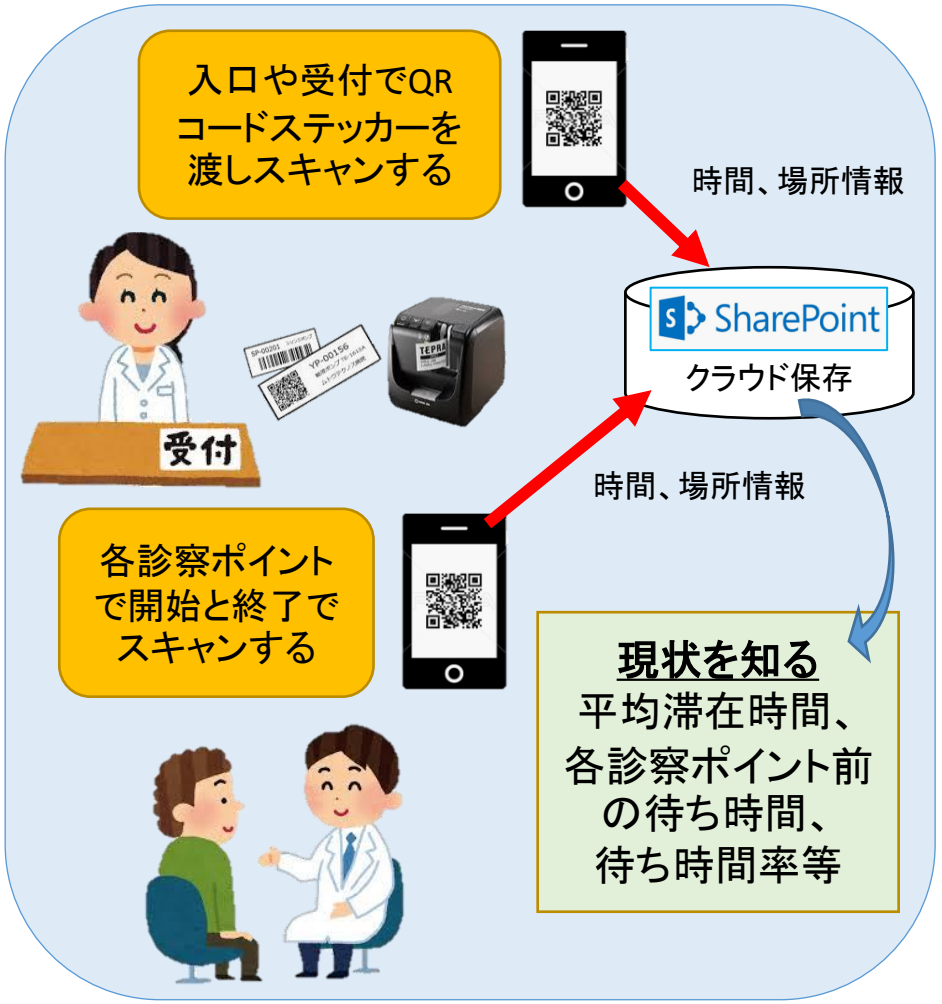
① 現状を知る:QRコードステッカーと計測アプリを使って患者さんが来院されて、各診察ポイントと、お帰りになるまでの時間を計る。

② 全てのプロセスを対象にするのではなく、まずバイタルフュー(少数重要要因)なプロセスを選定する。(例:一番多い疾患等)

③ 患者様の流れを物と情報の流れ図(VSM)を作成し、どこにどれだけの待ち時間があるのか、その原因は何かを解明する。

④ 以下の院内フローのムダの削減をする。全て患者様の視点で判断する。

- 患者様にとって価値を生まない作業やテストを止める。
- 情報や備品が来る待ち時間のムダを削減。(並列診療フローに設計し直す)
- スタッフ間の作業配分のムリ、ムラをなくす。(作業の平準化、フローの見直し)
- Labへ送るテストのバッチを小さくする。(作業の平準化)
- 移動や物を探す時間のムダ(機材や場所の配置変えや整理整頓、色での管理)
- 動作のムダや二重作業のムダ(SOP、チェックリスト、ポスターの活用)
- 備品や薬品の過剰在庫を減らす。(過剰在庫が問題や他の在庫不足を隠す。)



当プロジェクトでのリーンシックスシグマ(LSS)の活用

[米国医療業界で有名な「Lean Six Sigma for Hospitals」の書評]

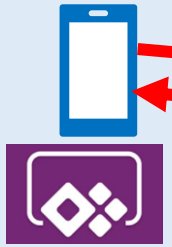
待ち時間の削減はスタッフの動作を速くさせるのではなく、あらゆるムダや遅延をなくし、人のフロー(患者様とスタッフ)と作業のフローを全体最適化する事で実現する。(作業ミスの削減にもなります。)

⑤ 新しい全体最適化したプロセスを設計してから、それを定着させるためのITプログラムや携帯アプリを開発します。
(マイクロソフト365のプラットフォームを使いますのでそのライセンスが必要になります。)

例えば今まで紙とペンでやっていた作業をPowerAppsで携帯アプリにする事で:
1)作業負担の軽減と作業時間の短縮。
2)業務データがクラウド保存されてデータの二次利用が可能に。

⑥ 新業務システムからの全ての業務データをクラウド保存で一元化するので、管理者用経営ダッシュボード機能も作ります。これで、上級管理者もリアルタイムで運営状況を把握し、高速な経営PDCAサイクルを回せる様になれるのです。

- Excel＋SharePoint＋PowerAppsの連携手法により短期間開発で過不足無い、完全カスタマイズなシステムになります。更にMS Teamsの導入支援もさせて頂きます。



PowerApps

業務データ

SOPやデータ検索

SharePoint
クラウド保存

Power Automate

Power Automateを使って今お使いのシステムのデータにも接続可能
(コネクターがある場合に限ります。)

お使いのデータベース

あちこちにあるエクセルに入っている重要データならお使いのファイルのままでボタンの追加でクラウド保存が可能。

経営ダッシュボード
各クリニック毎の診療実績
院内スタッフのKPI結果、
その他必要なKPI

Mike Negami 改善プロジェクト実施実績例

- 購買業務フロー改善、発注管理システム開発（発注量予測機能付き）
- 返品商品分析による持続的社内業務改善制度の設計と導入
- 中規模（約100ユーザー）社内チームサイト（SharePoint）の設置
- 社内保育園食堂でのアレルギー事故予防する業務改善プロジェクトと管理システムの開発
- 管理職以上の年次KPIボーナス基準改訂と結果計算業務改善とシステム開発
- 業務監督用、業務写真撮影アプリのシステムと携帯アプリ開発
- 幹部用カフェテリアの予約システム改善とタブレットアプリ開発
- 高級日本食料理店チェーンの原価計算業務改善とその業務管理システム、伝票画像発送携帯アプリ、経営　ダッシュボード開発
- 経理担当者用社内業務KPIダッシュボード開発
- 倉庫会社での棚卸業務改善とその管理システム、棚卸アプリ開発

その他多数

業務改善コンサルのお問合せ先：https://econoshift.com/ja/contact-2/